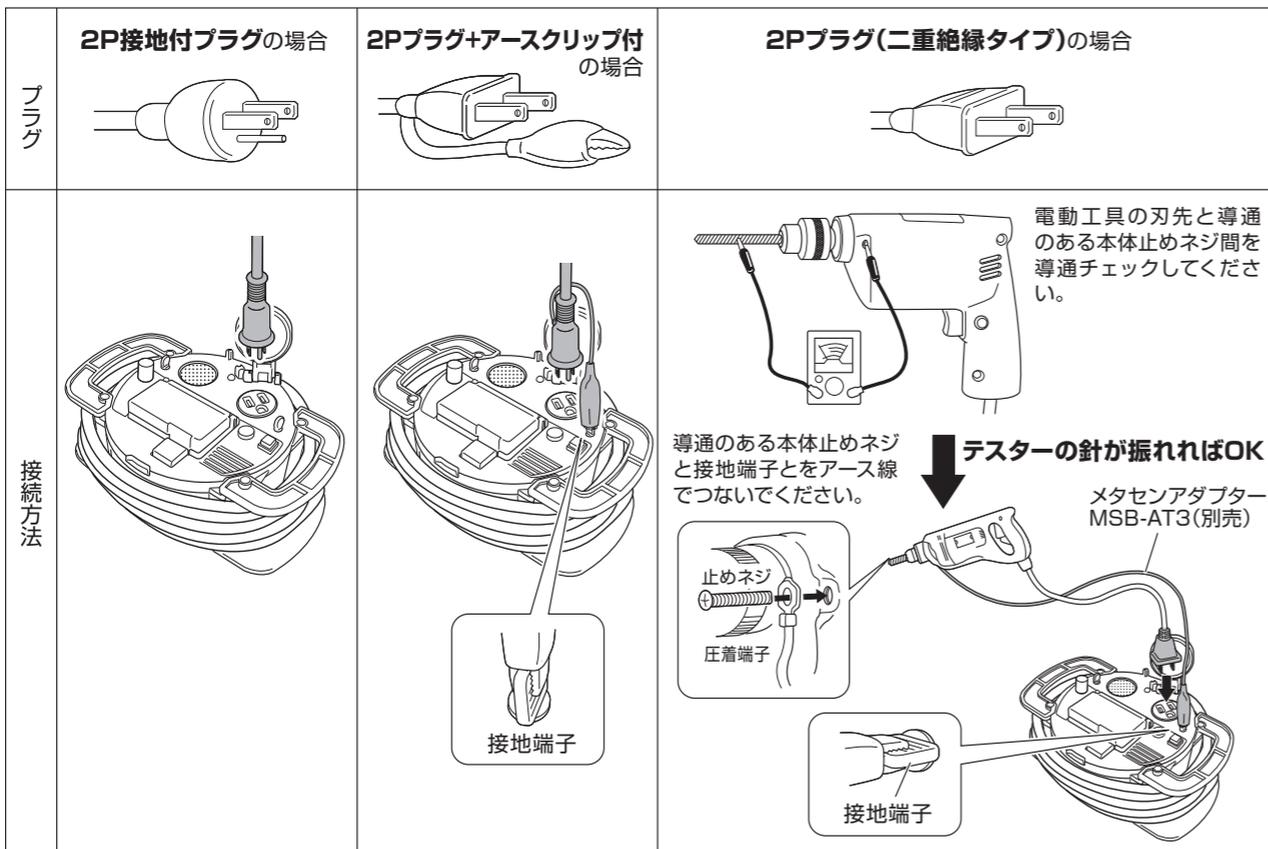


3 電動工具の接続方法

充電式工具にはメタルセンサーは使用できません。



上記以外の場合… 電動工具と本体止めネジに導通のない場合・二重絶縁工具(回マーク)の場合。
「3 二重絶縁工具への対応方法」をお読みいただき、適合する専用アダプター(別売)をご購入の上、正しくご使用ください。(詳しくは弊社までお問い合わせください。)

4 メタルセンサーの動作確認

ご使用前に下記の手順で正常に作動するか確認してください。

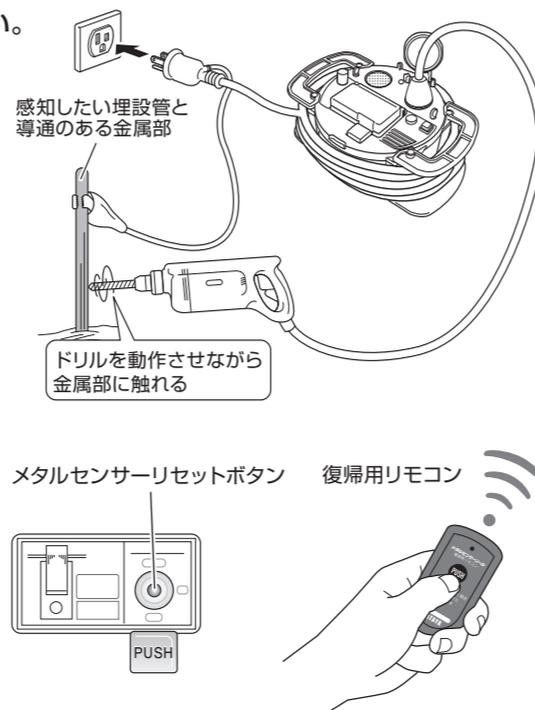
- ①入力プラグをコンセントに接続してください。
- ②電動工具を③の説明に従って本体コンセントに接続してください。
- ③工具を動作させた状態で刃先を感知させたい金属部の一部に触れて、ブザーが鳴り、漏電遮断器が動作すれば正常です。
- ④メタルセンサーリセットボタンを押してください。(右図)ブザーの鳴動が停止します。
- ⑤復帰は漏電遮断器のスイッチを「入」にしてください。

正常に動作すればセット完了です。



復帰用リモコン(収納用袋付)

使用電池/コイン形リチウム電池 (CR2032)×1個
 摘要/315MHz帯特定小電力無線方式 (電波法認証取得済)
 ストラップ・ベルトクリップ付



！リモコンの故障・紛失により、新たに購入する場合や追加する場合は、一時預かりにてペアリング作業が必要となります。詳細は弊社までお問い合わせください。

5 感度調整コントロール

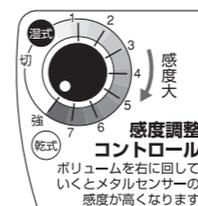
感度調節コントロールについて

パネルにある数値はメタルセンサー内部抵抗の変化により、「7」(感度大:乾式用)から「1」(感度小:湿式用)まで7段階調節を表記しています。

ご使用時には現場の状況に応じて下記の手順で金属感知器の感度を調節してください。

コンクリートが乾いている場合

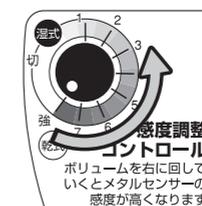
- ①漏電遮断器のスイッチを入れてください。
- ②感度調節コントロールつまみを「乾式」方向(時計回り)側の「強」にしてください。
- ③工具をアースされている部分に接触させてください。
- ④ブザーが鳴り電源が遮断すれば調節完了です。



乾式(感度「強」)

水を使用して穴あけ作業をされる時 コンクリートが湿っている場合

- ①漏電遮断器のスイッチを入れてください。
- ②感度調節コントロールつまみを「乾式」方向(時計回り)側の「強」にしてください。
- ③工具を動作させながら、アースされている部分に接触させて、感度を1段階ずつ上げて調整してください。
- ④ブザーが鳴らなくなった感度から1段階上げ、調節完了です。

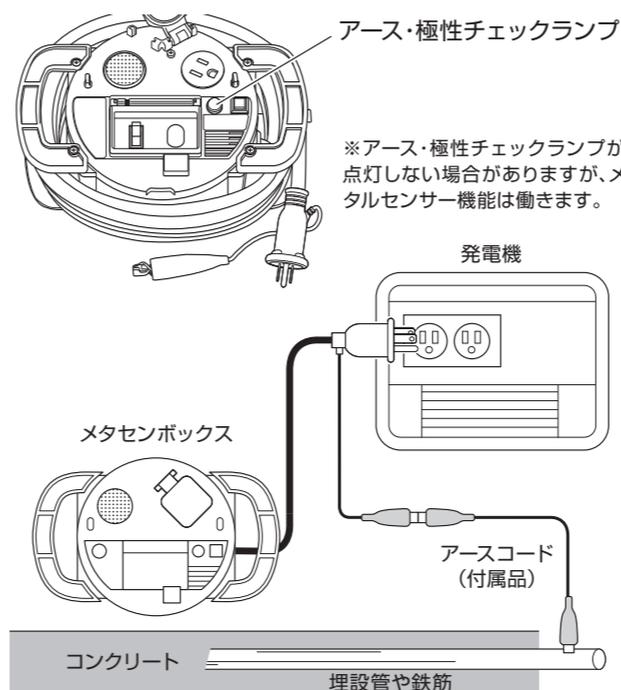


乾式(感度「強」)から1段階ずつ上げる

- ！ ●場所により接地抵抗が異なり感度も変わりますので、作業場を移る時はそのつど調整し直してください。
- 水を使用して穴あけ作業する場合やコンクリートが湿っている状態では埋設管に当たる前に反応してしまう場合があります。

6 発電機からのアースの取り方について

発電機でご使用の場合は、本製品に付属されているアースコードを利用して、建物のアースされた金属部に直接接続してください。動作しない場合は「7 接地抵抗値の計測法」を参照の上、接地抵抗値を計測してください。

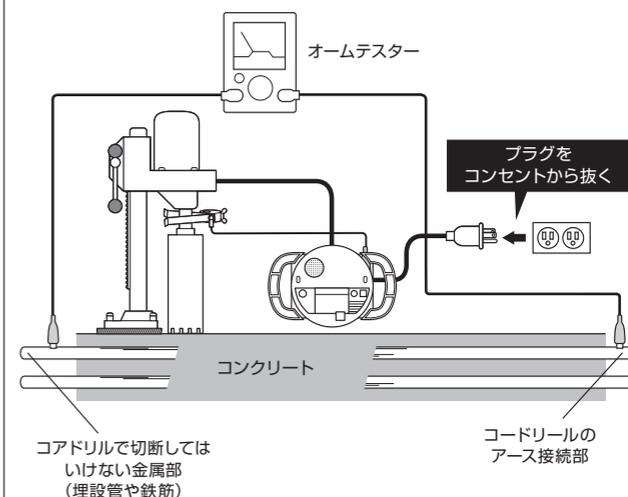


7 接地抵抗の計測方法(メタルセンサー機能動作条件)

接地抵抗値は下図を参考に計測してください。抵抗値が高過ぎると、正常に動作しません。

メタルセンサーは **2kΩ以下** で動作します。

※接地の基準は100Ω以下

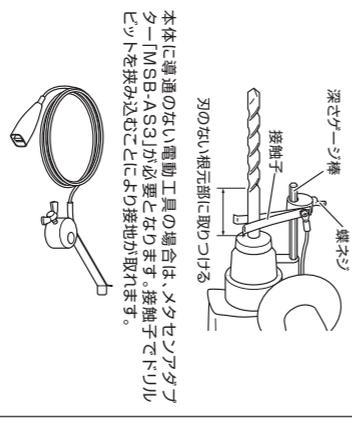


発売元 **株式会社ハタヤリテック** 製造元 **株式会社 畑屋製作所**

製品に異常が感じられる場合はお買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。

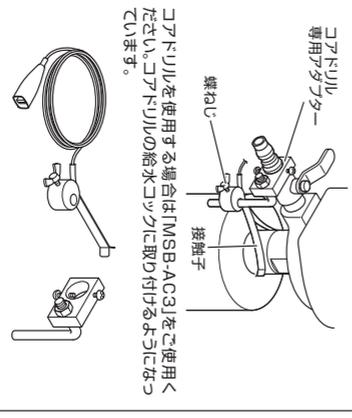
●動作チェック
メタセンアダプターを取り付け後、メタルセンサー機能(金属感知機能)が働くことを確認してください。

メタセンアダプター「MSB-AS3」 標準価格 4,000円



本体に導通がないタイアゴの場合、メタセンアダプター「MSB-AS3」が必要となります。接端子でドリルチップを挟み込むことにより接地が取れます。

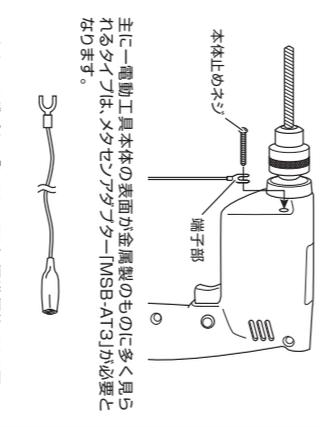
メタセンアダプター「MSB-AC3」 標準価格 6,000円



コアドリルを使用する場合は「MSB-AC3」をご使用ください。コアドリルの排水コネクタに取り付けられるようになっています。

●本体に導通がないタイアゴの場合

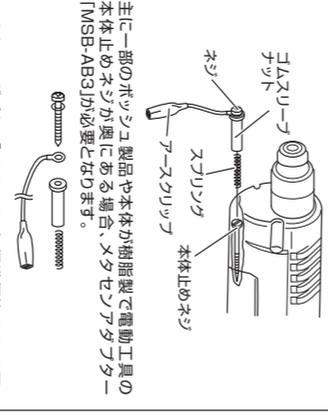
メタセンアダプター「MSB-AT3」 標準価格 9,000円



主に一電動工具本体の表面が金属製のものに多く見られるタイアゴは、メタセンアダプター「MSB-AT3」が必要となります。

●コアドリル専用

メタセンアダプター「MSB-AB3」 標準価格 2,000円



主に一部のホウソコ製品や本体が樹脂製で電動工具の本体止めネジが必要となります。メタセンアダプター「MSB-AB3」が必要となります。

●ドリルビットと本体に導通がある場合

●導通チェック
ドリルビットと電動工具本体を止めているネジ・ボルト等間の導通を導通テスターを使用して調べてください。(3 電動工具の接続方法 をご参照ください。)

●二重絶縁工具への対応方法

別売のメタセンアダプターをお求めください。

ご使用になる電動工具が二重絶縁工具(回ネジが付いた電動工具)の場合、専用のメタセンアダプター(別売)が必要です。接続方法は電動工具のメーカー及び種類によって異なります。ご使用の電動工具が下記のものいずれかに該当するか、ご確認の上、メタセンアダプターを選んでください。(メタセンアダプターには詳しい取扱説明書が付属しています。)

HATAYA

金属感知機能付

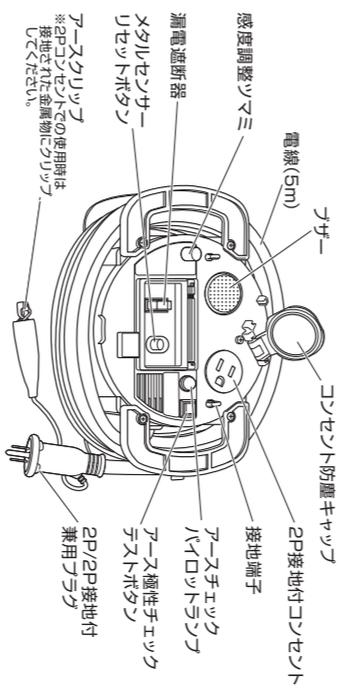
リテック メタセンボックス A045

MB-SR型

保管用

取扱説明書

この度は、リテックメタセンボックスをお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品のご使用には必ず本説明書をお読みいただき正しくお使いください。



【動作原理】
メタルセンサー(金属感知器)の動作原理は鉄とコングリートの接地抵抗の違いを感知します。*電源アース一電動工具の別先一建物のアース(コングリート内埋設管等)間(別回路)に微弱電流(12V・4mA)が流れた事をメタルセンサーが感知して0.1秒以内に遮断します。よってアースされている金属物は全て感知します。逆にアースされていない金属及び樹脂製品は感知できません。

【仕様】

型式	電線仕様	コネクタ仕様	製品定格	メタルセンサー機能	摘要	質量 (kg)
MB-SRF	長さ (m) 5	種別・太さ (mm)・心数 (C)	2P・15A・125V	形状×個数	1 x 1	1.7
	コネクタケーブル VCT 2.0 x 3	2P・15A・125V	① x 1	安定化電源 接地付	接地付可変式	感度調整機能

【安全上の注意】

●重要 本説明書は製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを以下の通り表示しております。表示の内容ををよくご理解してから本文をお読みください。

⚠警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

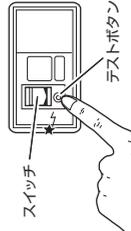
この記号は、禁止行為であることを示しています。

この記号は、行為を強制したり指示する内容を示しています。

項目	④ 接地付コンセントの場合	⑤ コンセントの場合
プラグ	通常、プラグは2P接地付状態です。	上の通り、アースピンのロックを解除してください。
接続方法	<p>コンセントにプラグを差し込んでください。</p> <p>コンセントのアース極が感知したい埋設管と導通が取れていること</p>	<p>アースクリップでネジをはさんでください。</p> <p>ネジ(またはアース端子)が感知したい埋設管と導通のある金属部に感知したい埋設管と導通が取れていること</p>
動作	<p>通常アースピンは固定されており、アースピンを左に回しながら挿すとアースピンがプラグ内に取納されます。(コンセントから抜くと自動的にアースピンはロックされます)</p> <p>アースピンを左に回しながら挿すとアースピンが上の位置で止まります。</p> <p>2Pコンセントに挿し込むと同時にアースピンがプラグ内に取納されます。(コンセントから抜くと自動的にアースピンはロックされます)</p>	<p>付属のアースコードでアースクリップとアース棒を接続してください。</p> <p>アースコード(付属品)</p>
動作	<p>青に点灯</p> <p>アース→良 極性→良</p> <p>青・赤同時点灯</p> <p>アース→良 極性→否</p> <p>*極性を重視する場合は、プラグの差し込みを180度逆にしてください。</p> <p>*電源接続時は赤に点灯しています。</p> <p>*充電機を使用している場合など、アース・極性チェックランプが点灯しない場合がありますが、メタルセンサー機能は働きます。</p>	<p>赤に点灯したまま(変化なし)</p> <p>赤に点灯(変化なし)</p> <p>アース→否</p>
動作	<p>アースティック</p> <p>建物のアース線が断線していませんか確認してください。</p> <p>針が振れない時は断線している。</p> <p>アース棒</p> <p>テスター</p> <p>接地</p> <p>アース棒</p>	<p>アースティック</p> <p>クリップのはさみ方は正しいですか?</p> <p>針が振れない時は導通していません。</p> <p>針が振れない時は導通していません。</p> <p>テスター</p> <p>接地</p> <p>アース棒</p> <p>金属同士がつながっていますか?</p>



●重要 漏電遮断器が切れた時、レバーが戻らない場合は、一度レバーを完全に下げてから再投入してください。



●重要 漏電遮断器仕様
●定格100V 30A
●漏電感度電流 15mA
●高速形・衝撃波不動作形

1 漏電遮断器の動作チェック

●重要 漏電遮断器の作動テストは必ず行ってください。確認後は、忘れずにスイッチを入れ直してください。

テストボタンを押し、スイッチが動作するか確認してください。

●重要 絶縁不良の電動工具は絶対に使用しない。
感電の原因になります。

●重要 濡れた手で使用しない。
感電の原因になります。

●重要 落したり、ぶついたり、強い衝撃を与えない。
故障の原因になります。

●重要 電線を無理に引っ張らない! 踏まない!
火災・感電・断線の原因になります。

●重要 電線を油脂、アルコール、溶剤、薬品等に触れさせない。
外皮が浸食され、感電・故障の原因になります。

⚠注意

●重要 周囲温度は-10℃~40℃の範囲で使用すること。
火災・故障の原因になります。

●重要 電線の被覆に傷、ひび割れ、膨れ、へコミがある状態で使用しない。
感電・火災の原因になります。

●重要 鉄粉・切削屑・溶接火花等がかかる所及び可燃物の近くで使用しない。
火災・故障の原因になります。

●重要 粉塵・砂埃・切削屑・溶接火花等が直接かかると可燃物の近くで使用しない。
感電・故障・引火の原因になります。

⚠警告

●重要 本製品は屋内専用です。
直接水がかかったり、多湿な場所で使用しない。
故障・感電の原因になります。

●重要 定格を超えて使用しない。
火災・感電の原因になります。

●重要 電線を巻いたまま使う場合
10A(500W)以下。
全長引き出せば合計で15A(1500W)まで使用できます。
*電線を巻いたまま10A以上使用するご電線が焼ける恐れがあります。

●重要 絶縁耐圧試験は絶対に行わない。
試験をご希望の場合は弊社までお問い合わせください。
故障の原因になります。